



警告

運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける)することは、道路交通法により禁止されています。
本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を 当社は一切負いません。

<走行中 ナビの操作が可能な状態の間は>

- ・車速パルス/GPS信号がナビに入力されません。
- ・自車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。 ルートの音声案内も、この間されません。
- ・ナビブレーキアシスト機能が使用できません。

ナビ操作完了後は <<解除>>操作をしてください。

G-BOOK,G-Linkの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面上にGPSマークが表示されていることを確認してください。

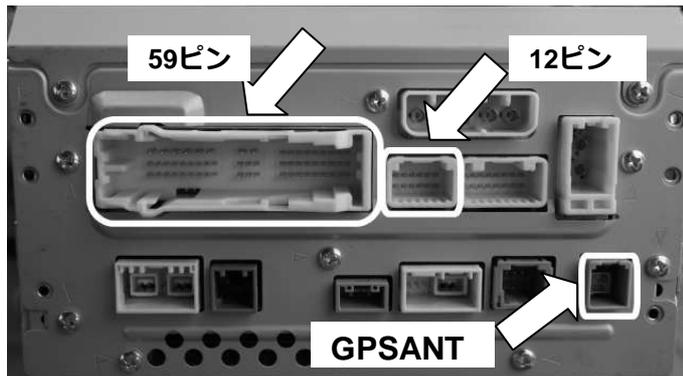
ノーマル状態に戻してから、自車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

	走行中の動作	
	DTV/DVD/VTR *純正機能による	ナビ操作
ノーマル (解除)	視聴可能	操作不可 (ノーマル)
ナビ操作可能時		操作可能

<取付け> *モニターとデッキは分離しています。 取付けは デッキ (ナビはデッキに内蔵されています) 背面になります。

- ・必要があれば ナビの“メニュー”→“ユーザーカスタマイズ”で、現在のナビ設定を 記憶させておきます。
- ・イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがないか確認してください。無理に押し込むと、破損する恐れがあります。



・デッキ背面にある 矢印の3箇所のコネクタに接続します。***59ピンコネクタは別紙参照**
オースメス コネクタになっていますので、デッキと車両ハーネス間に割り込ませます。

レクサスCT,RXは、元々 12ピンコネクタに車両ハーネスが接続されています。

SNTC-M06の12ピンコネクタをデッキへ接続し、反対側の空きコネクタは ビニールテープなどで絶縁してください。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>



オフフック（電話を掛ける）ボタン
※ハンズフリー通話中はこちらで操作



オンフック（電話を切る）ボタン
※通常はこちらで操作

2つの動作モードがあります。

■3分 タイマーモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）
→“ポーン”とビーブ音が1回なり、ナビ操作が可能になります。※レクサスIS（～H25.4）では、“ピッ”
下の解除操作をするか、そのまま 3分経過すると “ポッ ポッ”とビーブ音になり、ノーマル状態になります。

■マニュアルモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+長押し）
→“ポン ポーン”とビーブ音になり、ナビ操作が可能になります。※レクサスIS（～H25.4）では、“ピッ、ピッ”
下の解除操作をするか、Accオフするまで、ナビ操作可能な状態を続けます。

※長押し操作は →“ポン ポーン”とビーブ音になるまで（1秒）でO.Kです。

<<解除>> 『3分タイマーモード』  『マニュアルモード』中
ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）
→ “ポッ ポッ”とビーブ音になり、ノーマル状態になります。

ハンズフリー通話時は、オフフック  ボタンで操作します。

ビーブ音設定について

SNTC-M06の作動確認ビーブ音は、純正ナビの設定項目に連動し、出力する/しない、音量を変更できます。
ナビゲーションシステム取扱説明書参照 ※設定できる項目は車種により異なります。



決定音通知

3分タイマーモード、マニュアルモード切替時のビーブ音を出力する/しない

選択音通知

<<解除>>時のビーブ音を出力する/しない

操作音量設定

ビーブ音量